

# 達成状況評価書(平成24年度)

部局名:金融・保険教育研究センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、情報科学研究科、国立情報学研究所GRACEセンターとの協同で、文部科学省特別経費による人材育成事業「ソフトウェアイノベーション先導のための研究教育プログラムの開発」として高度副プログラム科目を新たに設置するなど、副専攻プログラム、高度副プログラム、科目等履修生高度プログラムに積極的に取り組んでおり大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、大阪証券取引所からの寄附金によって設置された寄附研究部門において、デリバティブとリスク・マネジメントに関する先端的な研究を推進するとともに、その成果が金融市場の代表的リスク指標であるボラティリティ・インデックスの日本版としてweb上に公開されるなど、目覚ましい研究成果をあげている。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、経済産業省による高度金融人材育成事業への参加や、産業界と連携した教育研究活動を推進し多彩なセミナーを開催するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、ボラティリティ・インデックスの日本版を開発し、web上に公開するなど特筆すべき取り組みを行っている。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>